

陸合西地区

地区別防災カルテ【地震編】(概要)

◆地区構成

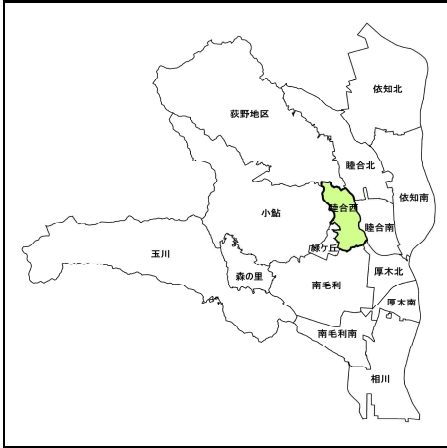
◆町丁名
及川、及川1～2丁目、林1～5丁目、王子1丁目、林

◆指定避難所等
清水小学校、緑ヶ丘小学校、林中学校、陸合西公民館、及川球技場、及川児童館、及川老人憩の家、林老人憩の家

◆地区概要

◆地域概要
厚木市のほぼ中央部に位置する。地区内に荻野川と小鮎川が流れ、小鮎川の扇状地とその周辺の砂れき質台地からなる。地区の中央を国道が走り、国道周辺には住宅や商業施設が多い。近年、大きな災害はないが、台風や大雨で床上浸水や道路が冠水する被害が発生している。

◆地区割り図(15地区)



◆地区現況

人口 : 9,878人
世帯数 : 4,173世帯

	男	女	合計
0～4歳	231	245	476
5～64歳	3,740	3,326	7,066
65歳以上	1,050	1,286	2,336
合計	5,021	4,857	9,878

※平成31年4月現在

建物棟数 : 3,024棟

		昭和55年以前	昭和56年以降
木造	住家	694	1,625
	非住家	10	35
非木造	住家	60	418
	非住家	36	146
合計			3,024

※平成30年1月現在

◆被害想定結果(都心南部直下地震)【平成31年3月調査】

地震動

震度	震度範囲
震度	6弱～6強

人的被害

	死者(人)	重症者(人)	中等症者(人)	軽症者(人)
建物倒壊	3	1	19	38
急傾斜地崩壊	0	0	0	0
屋内収容物落下	0	0	1	1
屋内収容物転倒	0	0	2	3
屋外落下物	0	0	0	0
ブロック塀	0	0	2	2
火災	0	-	-	-
合計	3	1	24	44

建物被害

	全壊数(棟)	半壊数(棟)
揺れ	51	287
液状化	1	2
急傾斜地崩壊	0	0
合計	52	289

ライフライン

上水道		下水道		電力	通信	都市ガス
被害数(箇所)	断水人口(1～3日後)(人)	被害延長(km)	機能障人口(人)	停電軒数(軒)	不通回線(件)	供給停止件数(件)
3	942	2	467	247	3,208	1,400

生活支障

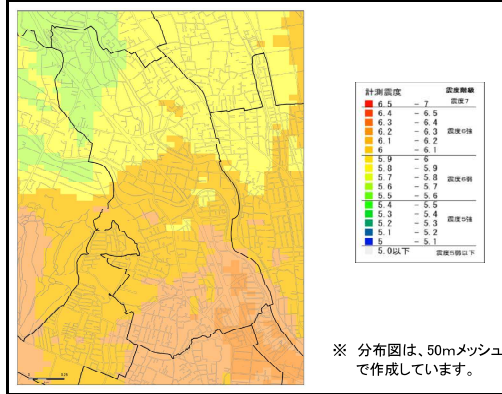
避難者	
1日後(人)	4日後(人)
968	954

地震火災

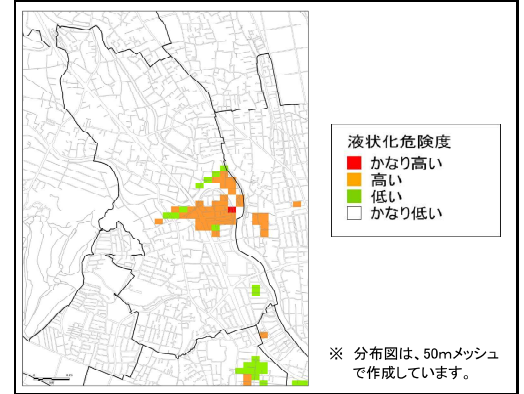
延焼	焼失棟数(棟)
	19

※被害想定結果の数値は、四捨五入の関係上、合計値が合わない場合があります。

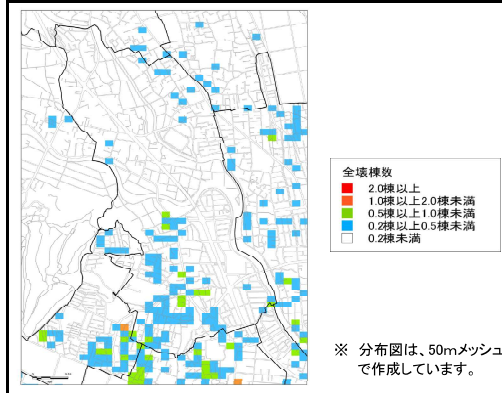
◆①震度分布図(都心南部直下地震)



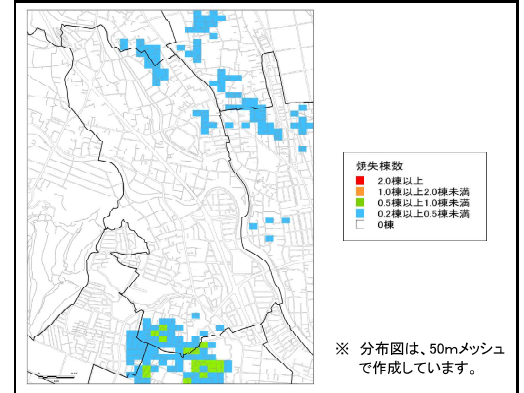
◆②液状化危険度分布図(都心南部直下地震)



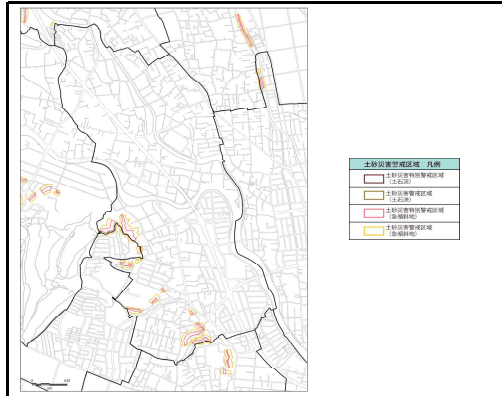
◆③全壊棟数分布図(都心南部直下地震)



◆④焼失棟数分布図(都心南部直下地震)



◆⑦土砂災害警戒区域図



◆所見

震度は、地区全域で震度6弱～6強と想定され、震源に近い南東側で揺れが大きくなる傾向がある。液状化危険度は、地盤に影響を受ける傾向があり、一部にかなり高いが分布する。全壊棟数は、全体で52棟と想定され、揺れによる被害が51棟、液状化による被害が1棟と想定される。焼失棟数は、地区内で19棟が想定される。

睦合西地区

地区別防災カルテ【水害編】(概要)

◆地区構成

◆町丁名
及川、及川1~2丁目、林1~5丁目、王子1丁目、林

◆指定避難所等
清水小学校、緑ヶ丘小学校、林中学校、睦合西公民館、及川球技場、及川児童館、及川老人憩の家、林老人憩の家

◆地区概要

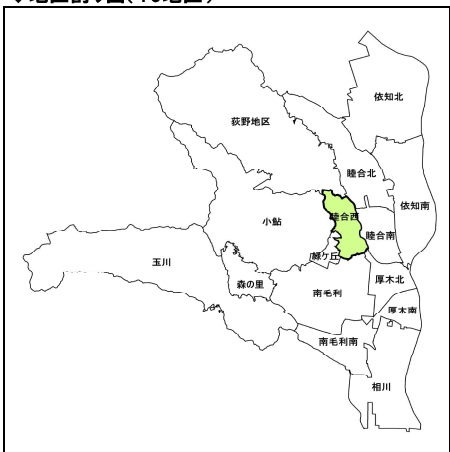
◆地域概要
厚木市のほぼ中央部に位置する。地区内に荻野川と小鮎川が流れ、小鮎川の扇状地とその周辺の砂れき質台地からなる。地区の中央を国道が走り、国道周辺には住宅や商業施設が多い。近年、大きな災害はないが、台風や大雨で床上浸水や道路が冠水する被害が発生している。

◆被害想定結果(想定最大規模降雨)【令和3年3月調査】
人的被害

※被害想定結果の数値は、四捨五入の関係上、合計値が合わない場合があります。

想定ケース	被災者数	被災世帯数	避難者数
	(人)	(世帯)	避難率40% (人)
全ケースの最大浸水深	3,373	1,301	1,349
相模川	0	0	0
中津川	0	0	0
小鮎川・荻野川	3,373	1,301	1,349
玉川・細田川	0	0	0
恩曾川	0	0	0
善明川	0	0	0
山際川	0	0	0

◆地区割り図(15地区)



◆近年の主な風水害等の災害履歴

- 平成 8年 9月 台風17号 及川、林、王子地内で倒木
- 平成 9年 4月 大雨 及川地内で床下浸水
- 平成13年 8月 台風11号 林地内で道路冠水
- 平成25年 9月 台風18号 及川地内で床下浸水と道路冠水
- 平成26年10月 台風18号 及川地内で道路冠水
- 平成29年10月 台風21号 林地内で道路冠水
- 令和 元年 9月 台風15号 林地内で倒木

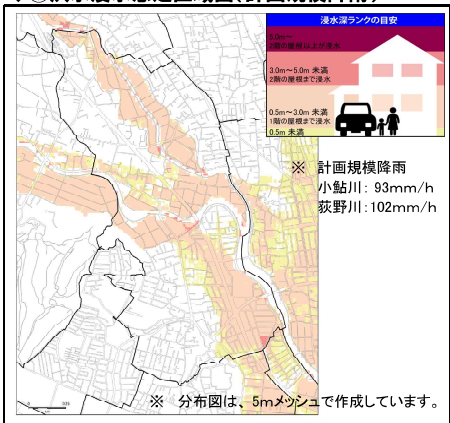
建物被害

想定ケース	床上浸水	床下浸水	浸水合計	全壊	半壊	全半壊合計
	(棟)	(棟)	(棟)	(棟)	(棟)	(棟)
全ケースの最大浸水深	976	207	1,183	325	704	1,029
相模川	0	0	0	0	0	0
中津川	0	0	0	0	0	0
小鮎川・荻野川	976	207	1,183	325	704	1,029
玉川・細田川	0	0	0	0	0	0
恩曾川	0	0	0	0	0	0
善明川	0	0	0	0	0	0
山際川	0	0	0	0	0	0

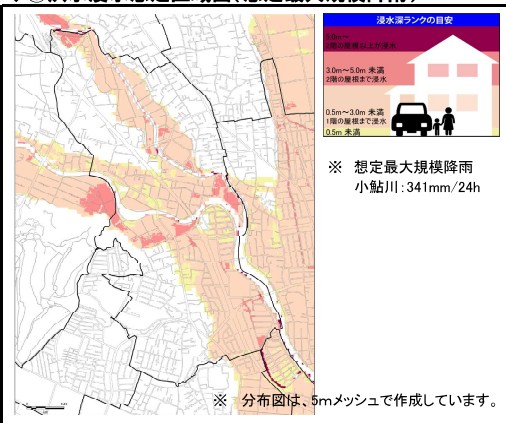
ライフライン被害・水害廃棄物発生予測

想定ケース	上水道被害 影響人口	下水道被害 影響人口	電力被害 影響人口	通信被害 影響人口	ガス被害 影響人口	水害廃棄物 発生量
	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(t)
全ケースの最大浸水深	460	2,959	2,268	2,365	1,563	55,669
相模川	0	0	0	0	0	0
中津川	0	0	0	0	0	0
小鮎川・荻野川	460	2,959	2,218	2,313	1,563	55,669
玉川・細田川	0	0	0	0	0	0
恩曾川	0	0	0	0	0	0
善明川	0	0	0	0	0	0
山際川	0	0	0	0	0	0

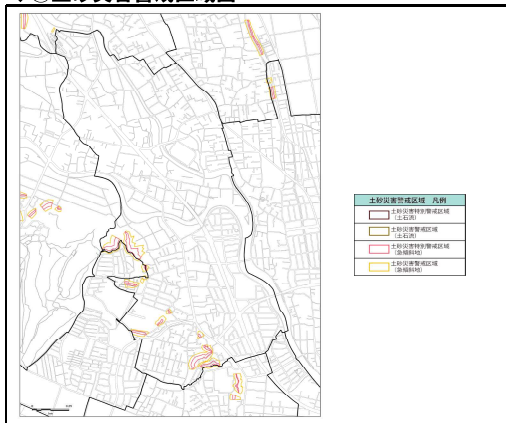
◆⑤洪水浸水想定区域図(計画規模降雨)



◆⑥洪水浸水想定区域図(想定最大規模降雨)



◆⑦土砂災害警戒区域図



◆所見

洪水による浸水は、計画規模降雨においては、小鮎川・荻野川周辺で浸水すると想定され、浸水深は、0.5m未満の箇所、0.5m~3.0m未満の箇所、また一部で3.0m~5.0m未満の箇所が存在する。想定最大規模降雨においては、小鮎川・荻野川周辺で浸水すると想定され、浸水深は、0.5m未満、0.5m~3.0m未満、3.0m~5.0m未満の箇所が存在する。地区内に土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)、土砂災害警戒区域(急傾斜地)が存在する。